



# 地球温暖化を防ぐために



地球温暖化を防ぐには、その原因である温室効果ガス（特に二酸化炭素）の排出量を削減していく必要があります。そのためには、電気や製品をつくる時に発生する温室効果ガスを減らしたり、省エネルギー製品を使ったりする方法があります。

## 二酸化炭素を出さない発電には、どんなものがあるの？

太陽光や太陽熱、風力など、自然のエネルギーを活用した発電や、原子力発電は、電気を作るときに石炭や石油を燃やさないで、二酸化炭素が発生しません。また、石炭や石油を使う発電（火力発電とよばれています）についても、出てくる二酸化炭素をなるべく減らすための工夫や、出てきた二酸化炭素を空気中に出さない方法について、研究が進められています。

### 自然のエネルギーを活用した発電のいろいろ



風力発電



太陽光発電



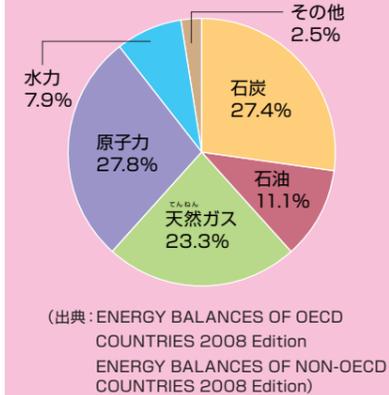
地熱発電

風力発電・太陽光発電・地熱発電は、どのような場所で行われているのでしょうか。



(写真提供：東京電力株式会社)

### 日本の電源別発電電力量の構成比 (2006年)



## キッサニアでは...

「電力会社」パビリオンで、子どもたちは、電力エンジニアとして停電復旧作業をします。作業の前に説明があり、環境にやさしい電気があることや、電気を大切に使うことを学びます。



キッサニア東京の「電力会社」パビリオンのようす (写真提供：株式会社キッズシティージャパン)

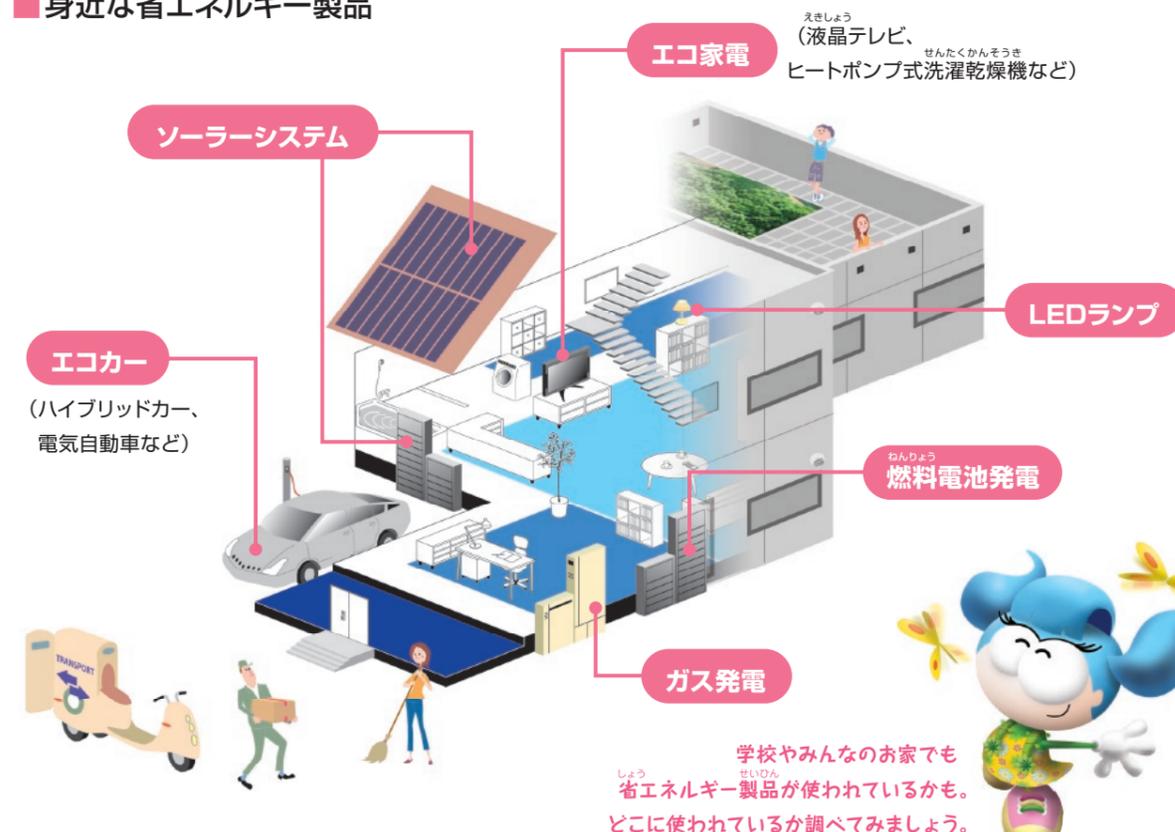
## もっとくわしく!

平成21年版環境・循環型社会・生物多様性白書のP2~P3、P16~P17、P104、P110~P121を見てね。

## 省エネルギー製品には、どんなものがあるの？

温室効果ガスをなるべく排出しないために、エネルギーを効率よく使って、使う量を節約する（省エネルギー）製品がたくさんつくられています。環境への負担が少なく、温暖化防止に役立っています。

### 身近な省エネルギー製品



## なるほど TOPICS エネルギーの“地産地消”<sup>注1</sup>に向けた地域の取り組み

環境モデル都市に選定された長野県飯田市では、太陽光や間伐材<sup>注2</sup>といった自然エネルギーの活用が積極的に行われています。豊富な木材資源を使って、間伐材をペレット（粒子状の燃料）に加工する工場を市内に構え、ペレットボイラーやペレットストーブを公共施設に設置。また、太陽光発電では、二酸化炭素を約600トン削減する効果をあげています。再生可能エネルギーの供給とまちづくりを一体のものとして進めているのが特徴です。

注1：地域で生産された農産物や水産物をその地域で消費することです。

注2：森林の手入れのために伐採した木材。



市内で作られたペレットを燃料とするペレットボイラー (写真提供：飯田市)